

原油価格・物価高騰等対策事業（案）一覧

【令和4年9月補正予算】 総額 341,875（千円）

基本的な方向性

原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた市民・事業者の負担の軽減を図るため、国の総合緊急対策と連携して、地方創生臨時交付金等を活用し、迅速かつ機動的に、地域の実情に応じた事業を展開することで、引き続き、市民生活を守り支えるとともに、経済活動への影響を最小限に抑えます。

事業一覧

◆市民生活を守り支える物価高騰対策 【246,382（千円）】

事業名	地域経済キャッシュレス化推進事業				
事業概要	<p>市域で利用可能な電子マネー（ひらつか☆スターライトマネー（以下「マネー」））を利用した市民に対し、20%分のマネーの還元を行うことで、市内経済の消費喚起を図り、物価高騰の影響を受けている市民・市内事業者を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> マネー還元率 20% <ul style="list-style-type: none"> ※毎月、マネー利用額 5 万円分までは還元率 20%、5 万円分を超過する分は 3%を還元 令和4年 10 月 1 日の利用分から還元率引き上げを予定 販売店へのキャッシュバック <ul style="list-style-type: none"> 既存販売店 10%、新規追加販売店 5% 				
予算額	236,970（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	産業振興課

事業名	子育て世帯生活支援特別給付金（新生児等追加分）給付事業				
事業概要	<p>令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金の対象外となった、低所得かつ令和5年3月に出生する新生児等を育てる世帯に対し、給付金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 支給対象単者 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月生まれの新生児を養育する非課税世帯等 40人（想定）の対象児童に対して、児童一人あたり5万円を支給 申請受付開始は令和5年3月以降の予定 				
予算額	2,016（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	こども家庭課

事業名	子どもの未来支援事業				
事業概要	<p>支援ニーズの高い児童等を対象に子ども食堂等での食事の提供や見守り強化、訪問支援員による家事・育児等の支援を実施することにより、生活支援に取り組みます。</p> <p>【支援対象児童等見守り（居場所型）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者は支援ニーズの高い児童等 40 人を想定 ・月額 食事の提供 1 人 500 円×40 人×2 回 相談業務等の人件費 2,200 円×3 時間×6 人×2 回 事務・管理費 10,000 円 ・令和5年1月から実施、月2回開催 <p>【子育て世帯訪問支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者は支援ニーズの高い児童等 30 世帯を想定 ・月額 訪問支援費用 3,000 円×2 時間×30 世帯×9 回 交通費 1,860 円×30 世帯×9 回 事務・管理費 47,000 円 ・令和5年1月から実施、週2回訪問 				
予算額	7,396（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	こども家庭課

◆事業活動を支援する価格高騰対策

【95,493（千円）】

事業名	農業振興対策補助事業				
事業概要	<p>急騰する肥料の購入費用の一部を補助することで、農家の生産コストの軽減を図り、農業経営の安定化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化学肥料の使用量の2割低減に向けて取り組む農業者を対象 ・肥料費上昇分の一部（上昇分の15%程度）を補助 				
予算額	15,801（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	農水産課

事業名	生活交通確保対策事業				
事業概要	<p>公共交通事業者に対して、燃料費高騰による影響額の一部を補助することで、市民の生活に必要な公共交通の維持を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に営業所を有する路線バス事業者及びタクシー事業者を対象 ・平塚市消防長から患者等搬送事業等の認定を受けている介護タクシー事業者を対象 ・令和4年度（4月～3月の12か月）分として、路線バス車両は35千円/台、タクシー車両・患者等搬送用車両は12千円/台を補助 ・路線バス152台、タクシー・患者等搬送用自動車270台を上限 ・申請受付開始は令和4年10月以降の予定 				
予算額	8,620（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	交通政策課

事業名	介護事業所緊急支援補助事業				
事業概要	<p>食品価格の動向を踏まえ、入所系の介護事業所の食材料費を一部助成することで、利用者への負担増を求めることなく、以前と変わらない食事を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所系介護サービス事業所（短期入所含む）80事業所、約3,400人を想定 ・食費の材料費割合を40%とし、食材料費の年間物価上昇率を11.2%と設定 →食費（年額）×食材料費率×年間物価上昇率×利用者数 ・令和4年10月申請受付・支給開始予定 ・申請受付期間は令和5年3月15日まで 				
予算額	44,264（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	介護保険課

事業名	障がい者福祉対策事業				
事業概要	<p>食品価格の動向を踏まえ、障がい福祉施設の食材料費を一部助成することで、利用者への負担増を求めることなく、以前と変わらない食事を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者入所施設・グループホームが対象（概ね 40 事業所） 食費の材料費割合を 40%とし、食材料費の年間物価上昇率を 11.2%と設定 →入所契約書等により確認される食費（年額）×食材料費率×年間物価上昇率 ×施設入所（入居）者実数で支給額を算出 令和4年 10 月頃申請受付・支給開始予定 申請受付期間は令和5年2月末までを予定 				
予算額	22,217（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	障がい福祉課

事業名	生活困窮者自立支援事業				
事業概要	<p>官民連携による生活困窮者の支援体制等を検討するためのプラットフォームを設置するとともに、生活困窮者支援を行う地域のNPO法人等の活動経費を補助します。</p> <p>【プラットフォームの設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> 官民連携による生活困窮者支援に関する連携体制や支援の方法等を検討 <p>【NPO法人等への補助】</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助総額：450 万円 プラットフォームにおいて必要と認められる支援を実施するために必要な経費を補助 プラットフォームにおいて、次の内容が認められること <ul style="list-style-type: none"> ①コロナ危機における物価高騰等の影響を受け、支援ニーズの高まりによる事業量が増加していること ②地域の生活困窮者を支援する上で、当該民間団体による支援を行うことが必要であること 自立相談支援機関（くらしサポート相談）と連携が図られていること 				
予算額	4,591（千円）	予算区分	9月補正予算	担当課	福祉総務課